

# 展覧会年間スケジュール

2022.4 ▶ 2023.3

学都松本

心をひらく学びの森の美術館

Museum opens your heart

2022.4.21  
リニューアル  
OPEN



松本市美術館  
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART



# よみがえる正倉院宝物

## — 再現模造にみる天平の技 —

■会期／2022年4月21日[木]～6月12日[日]

正倉院宝物とは、奈良・東大寺の倉であった正倉院正倉に伝えられた約9,000件におよぶ品々です。宮内庁正倉院事務所では、人間国宝ら伝統技術保持者の熟練の技と最新の調査・研究成果とを融合させ、正倉院宝物の模造製作にあたってきました。本展は、明治時代からこれまでに製作された数百点におよぶ再現模造から、選りすぐりの逸品を一堂に公開するものです。



模造 蝶細葉檀五絃琵琶裏[半期展示]



模造 黄銅合子  
※掲載作品はいずれも正倉院事務所蔵



模造 紅牙撥練撥

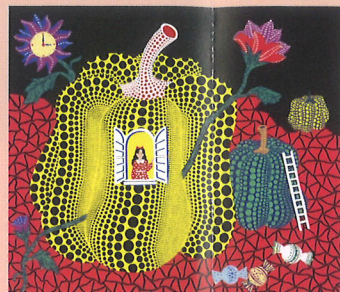


正倉院正倉 外観

# 草間彌生 版画の世界

■会期／2022年7月23日[土]～9月25日[日]

草間彌生は、1993年、第45回ヴェネチア・ビエンナーレにおいて、日本を代表する作家として世界の舞台に立ちますが、その前段で積極的に版画に取り組んだことも、現在の評価に繋がる大きな原動力でした。本展覧会では、松本市美術館が所蔵する300点を超える版画作品を中心に、草間彌生の版画芸術の魅力をご紹介します。



《ごんにちは》1989年  
シルクスクリーン



《生命は限りもなく、宇宙に燃え上って行く時》  
2015年 木版

©YAYOI KUSAMA

# 鹿児島市立美術館 名品展

■会期／2022年10月8日[土]～11月27日[日]

鹿児島市と松本市が文化・観光交流協定を結んでから10年。日本近代洋画の発展に大きな影響を与えた黒田清輝、藤島武二ら鹿児島出身の画家たちの作品や、彼らに影響を与えた印象派以降の西洋美術、また鹿児島のシンボルともいえる桜島を題材にした作品など、鹿児島市立美術館が所蔵する名品を一堂にご紹介します。



黒田清輝《アトリオ》1890年  
油彩・キャンバス



クロード・モネ《睡蓮》1897-98年  
油彩・キャンバス

# 70歳以上の公募による美術展 第9回 老いるほど若くなる

■会期／2023年2月18日[土]～3月26日[日]

応募条件はただ一つ、70歳以上であること。隔年で開催し、9回目を数える公募展です。審査のうえ入賞・入選した作品約100点を展示します。年を重ねたからこそ描ける天衣無縫な世界をご堪能ください。



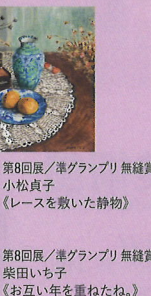
第8回展／グランプリ 天衣賞 家近健二《想》



第8回展／準グランプリ 無縫賞 小松貞子《レースを敷いた静物》



第8回展／準グランプリ 無縫賞 柴田いち子《お互いを重ねたね。》

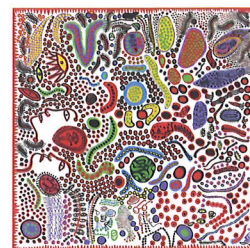


正岡子規《子規居士臨撰古絵題詠（藤娘ほか）図》1902年

## 特集展示「草間彌生 魂のおきどころ」

【会期:通年※展示替えのため休室の場合あり】 【会場:コレクション展示室】

松本市出身の世界的前衛芸術家・草間彌生(1929年-)の拡大特集展示。松本時代の初期作品から最新シリーズ「わが永遠の魂」に至る、魂の軌跡を展示。草間彌生の現在と原点を故郷松本でご体感ください。



《果てしない人間の一生》2010年



《大いなる巨大な南瓜》2017年  
©YAYOI KUSAMA

## そのほかのコレクション展示

- 第1期** 2022年4月21日[木]～7月10日[日]
- 第2期** 2022年7月12日[火]～10月16日[日]
- 第3期** 2022年10月18日[火]～2023年1月9日[月・祝]
- 第4期** 2023年1月11日[水]～4月9日[日]

## 細川宗英 特設展示

【会期:通年】  
【会場:オープンギャラリー】  
松本に生まれ、戦後彫刻界で異彩を放った細川宗英(1930-94年)。時空を超えて存在する造形を追い求めた作品には、「永遠への祈り」が込められています。

《王妃像 No.1》1984年



## 田村一男記念展示室

信州の山をこよなく愛した画家・田村一男(1904-97年)の生涯にわたる絵画を収蔵。日本の自然のもつ空気感を表現した風景画には単なる写実とは異なる独特の風情が漂います。



《高原》1989年

## 上條信山 記念展示室

松本市出身の書家・上條信山(1907-97年)の生涯にわたる書を収蔵。ほとばしる墨、躍動する線、力強い表現から生み出される爽快で響きのある空間が印象的です。



《谷神不死》1962年

## 池上百竹亭コレクション展示室

池上喜作(号・百竹亭/1890-1978年)が、正岡子規への憧れをきっかけに蒐集した文芸美術資料のコレクション。文人たちの達観した境地、清らかな画境を示す作品をお楽しみください。



正岡子規《子規居士臨撰古絵題詠（藤娘ほか）図》1902年

## コレクション 展示



藤松博《旅人4》1978年  
[第2期展示予定]



榎木沙弥郎《いのちの樹》2018年  
[第4期展示予定]

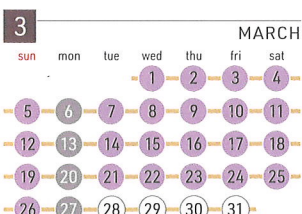
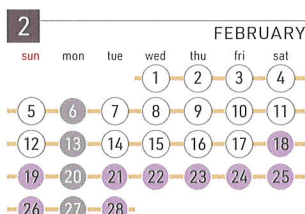
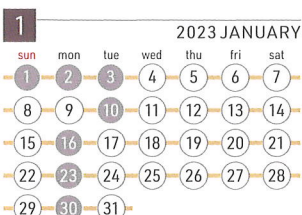
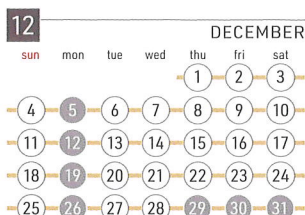
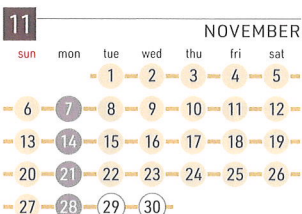
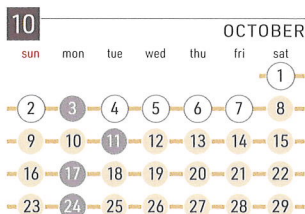
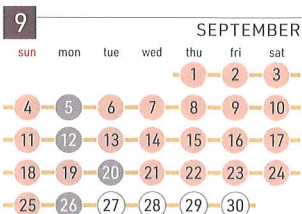
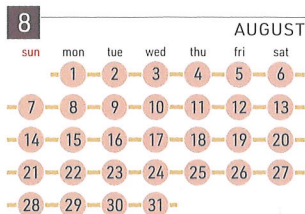
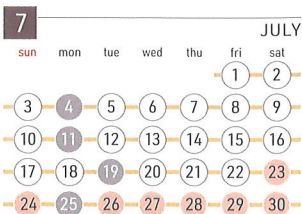
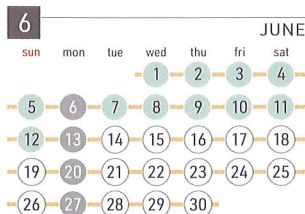
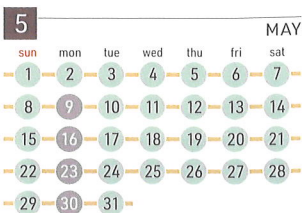
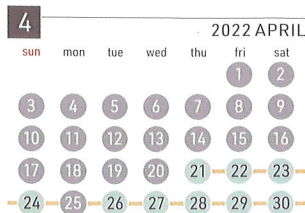
- 4.22◎-4.24◎ 第29回つくし舎書展
- 4.26◎-5.1◎ 第34回二科長野支部展
- 5.3◎-5.8◎ NHK文化センター松本教室 写真講座写真展
- 5.11◎-5.15◎ 「松本の藍染と紬織り」 浜治治と武井豊子の仕事展
- 5.18◎-5.22◎ 美術館友の会小作品展
- 5.24◎-5.29◎ NHK文化センター 松本・CITY教室写真講座写真展
- 5.31◎-6.5◎ 京都芸術大学甲信越会作品展
- 6.8◎-6.12◎ 松本創作人形の会 会員展 百瀬玲子先生と共に
- 6.10◎-6.12◎ 第25回中信地区高等学校写真展
- 6.15◎-6.19◎ 第55回一陽会長野展
- 7.2◎-7.10◎ 第74回中信美術展 ※4日休館
- 7.18◎-7.24◎ 第63回松本市芸術文化祭参加 松本詩人会 平和を祈る詩の 展示会・朗読会 ※19日休館
- 7.27◎-7.31◎ 第12回長野一水会展
- 8.3◎-8.14◎ 第15回地域現代作家代表作品展
- 8.30◎-9.4◎ 第15回長野二紀展
- 9.7◎-9.11◎ 信州現展
- 9.13◎-9.19◎ 47回創元会 長野県支部展
- 9.21◎-9.25◎ 第38回蒼駒会長野県支部展
- 9.28◎-10.2◎ 第63回松本市芸術文化祭参加 長野県中信地区高等学校書道展
- 10.8◎-10.9◎ 第63回松本市芸術文化祭参加 松本地区書道展
- 10.13◎-10.16◎ 第25回風光会工芸部長野会展
- 10.21◎-10.23◎ 第63回松本市芸術文化祭参加 松本学生美術展
- 10.28◎-10.30◎ 第22回長野藍荷会書作展
- 11.3◎-11.6◎ 第63回松本市芸術文化祭参加 第63回松本市芸術文化祭 市民美術芸展
- 11.11◎-11.13◎ 信州書象展
- 11.16◎-11.20◎ 第63回松本市芸術文化祭参加 第63回松本市芸術文化祭 市民合同展
- 11.30◎-12.4◎ 22「山の便り」 日本山岳写真協会松本支部展
- 12.9◎-12.11◎ 長野県書道展
- 1.5◎-1.9◎ 第14回信州国展
- 1.12◎-1.15◎ 松本第一高校 美術工芸系統生徒作品展
- 1.18◎-1.29◎ 第21回美術館友の会 会員作品展 ※23日休館
- 2.8◎-2.12◎ エクセラン高等学校 卒業制作展×美術科展
- 2.25◎-2.26◎ ひと、まち、建築 見つめよう ぐらしの場 第17回建築祭
- 3.8◎-3.19◎ 第24回中信女流作家展 ※13日休館

※展覧会の期間・名称等変更することがございます。また、申し込みにより随時追加がありますので詳しくはお問い合わせください。



# 2022-2023 CALENDAR

● : よみがえる正倉院宝物 ● : 草間彌生 版画の世界 ● : 休館日  
 ● : 鹿児島市立美術館 名品展 ● : 老いるほど若くなる ● : コレクション展示



## 入館のご案内

【開館時間】 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)

【休館日】 月曜日(祝日の場合は次の最初の平日)

年末年始(12/29(※)～1/3(※))

※5/2、8/1、8/8、8/15、8/22、8/29は開館

【観覧料】

	コレクション展示		企画展	
	個人	団体	個人	団体
大人	410円	310円	展覧会ごとに定めます。	
大学生 高校生	200円	100円		

※団体は20名以上 ※70歳以上の松本市民はコレクション展示無料  
 ※中学生以下無料 ※障がい者手帳携帯者とその介助者1名無料

【利用施設】 美術教育普及のため、以下の施設が利用できます。

詳細は館内施設の利用案内をご覧ください。

- 市民ギャラリーA・B ○多目的ホール
- 市民アトリエ ○講座室 ○版画室
- 子供創作館 ○市民創造ひろば

※企画展開催期間中は、ご利用にならない施設があります。

【無料施設】 下記の施設は観覧券がなくてもご利用いただけます。

- ミュージアムショップ(1階) ○アートライブラリー(3階)

【イベント】 ●4/21(木) リニューアルオープン

●5/1(日) 市制施行記念日(コレクション展示無料)

●6/10(金) キャンドルナイト

●6/19(日) 美術館で夕涼み!

●2/14(火) バレンタインデー(男性はコレクション展示無料)

●3/14(火) ホワイトデー(女性はコレクション展示無料)

※企画展にあわせ、「子育てパパ・ママの美術館鑑賞日」実施

【レストランカフェ】 shokudo & café yum yum(TEL.090-7753-8686)



- ◆松本バスターミナルからアルピコ交通バス・横田信大循環線5分【松本市美術館】下車
  - ◆JR松本駅からタウンスニーカー(市内周遊バス)東コース7分【伊織曇水(美術館北)]下車徒歩5分
  - ◆JR松本駅から徒歩12分
  - ◆長野自動車道松本インターチェンジから車で15分
- ※駐車場に限りがあるため、公共交通機関のご利用にご協力ください。



〒390-0811 長野県松本市中央 4-2-22  
 [TEL] 0263-39-7400 [FAX] 0263-39-3400  
 [URL] <http://matsumoto-artmuse.jp>  
 [E-mail] [museum@city.matsumoto.lg.jp](mailto:museum@city.matsumoto.lg.jp)

